

平成 7 年 3 月 2 8 日

送  
り  
先

MB (北陸) システム営業課 御中	丸善 (北陸) 営業課 御中	陸支 営業企画部	陸支 公共ビルシステム部
七宝 システム事業部 御中	NES 情報システム課 御中	(富山) 電力部	(金沢) 半導体・電子デバイス部
JMC 営業課 御中	北菱 情報機器課 御中	FAシステム部	FAシステム部
エム・アイ・エス 御中	MCC (北陸支所) 御中	公共ビルシステム部	電子・情報通信部
陸支 (富山) コ課			



# 陸支コ課 情報

N o 2 9

## 内容

- ・ O A 化について 第四回
- ・ 情報誌トピックス — 情報誌は発行責任者保管
  - 日経コンピュータ 3月20日号
  - 日経エレクトロニクス 3月27日号
  - 日経パソコン 3月27日号
  - 月刊PC 4月号
  - ASCII 4月号
  - SUPER ASCII 4月号

ソフトウェアはSRCへ！  
キャンペーンも随時実施中  
詳しくはSRCニュースを

## 発行責任者

三菱電機株式会社 北陸支社  
電子・情報通信部 コンピュータ課  
稲崎義明

## 4. グループウェア

L A N が騒がれ始めたころ、資源の共有とともに L A N 利用のためのソフトとしていろいろでてきたものがグループウェアです。グループウェアには電子メール、電子掲示板、スケジュール管理などがあり、L A N を導入する場合に必ず導入を検討するものでした。これらのソフトは L A N でつながれたクライアント間のコミュニケーションを円滑にしようとするもので、確かにアメリカなどではよく用いられたものの様です。しかし、L A N 初期のグループウェアも現在バージョンアップされ残ってはいますが、実際にどのくらい用いられていたものかは疑問の残るところです。

グループウェアにはいろいろなものがありますが、もっとも使われたものは会議室の予約をおこなうシステムではないかと思えます（このシステムを導入してしまうと L A N 上で予約しなければ会議室は使えませんから）。L A N を説明する場合には必ずといってよいほどグループウェアの説明をおこなったものですが、なかなか使われなかったのはどういう理由からでしょうか。確かに、スケジュール管理などを使って上司のスケジュールを確認して会議の時間を決定するなど、いろいろと便利な点がありそうですが、実際は自分のスケジュールは手帳に記入することが主で、わざわざパソコンに入力することは二度手間になってしまい、なかなかというのが正直なところで、入力する場合にも自分で入力することがほとんど無い状態でした。こうなってしまうと変更の入力は更に行われず、入力されたスケジュールが怪しいものとなって、スケジュールの確認は直接口頭で聞くようになってしまいます。

このようにグループウェアがなかなか馴染まなかったのも事実ですが、実際に用いられなかった最大の理由はクライアントの数ではなかったかと考えられます。L A N の初期のころ、パソコンは 1 セット 5 0 万から 1 0 0 万程度であり、サーバとクライアント 5 台で 5 0 0 万以上になってしまいます。この状態では、5 ～ 6 人に 1 台から課で 1 台となってしまう、個人で自由に使える状態ではありませんでした。個人で自由に使うと専用となってしまう、みんなのデータを共有するや、コミュニケーションに利用するなど意味の無いことでした。

パソコンも価格破壊の状態となり、クライアントの価格が 2 0 万程度のもので十分となった今、改めて L A N の利用、グループウェアの利用を検討できるようになったと考えられます。社員全員にクライアントを配置することが現実的になってきています。以前のような資源の共有化、グループウェアによるコミュニケーションの円滑化などの L A N の効能によるシステム商談が、これからできるようになるのではないかと考えられます。「絵に描いた餅」ではないグループウェアが、これからの O A 化の中心となると思えます。そのためには、どのように使えば良いのかを知る必要があります。（次回へ）

## (情報誌トピックス)

### ○経コンピタ 3月20日号

特集 クライアント／サーバの難問

開発工数の見積もりに挑む

→C/Sシステムの開発工数の見積もり方法は、これまでのステップ数ではなく画面や帳票数などを用いた見積もり手法をいっせいに導入しつつある

特集 白熱する企業パソコン市場

NEC、IBM、富士通が競う

→C/S用途のパソコンシェアはNECでも30%に満たず、他社にも巻き返しのチャンスがあり、白熱している

特別レポート コンピュータの強さ実証、運用インフラ整備が課題

阪神大震災の現場から

ケーススタディ 300億円かけシステム再構築、データ中心に業務を変革

ディーシーカード ーワークフロー管理

→全社規模で「リエンジニアリング」を実施、それを情報システムがバックアップ。第一弾として与信審査システムを稼動

### ○経エレクトロニクス 3月27日号

特集 1995年世界電子市場展望

デジタル技術が「新産業革命」に導く

→高速・広帯域の通信網を構築することによって、デジタル画像を行き渡らせるといった動きが活発化している。このようなデジタル技術がエレクトロニクス産業に改革をもたらし始めている

#### 1部 <総論>

自由化への圧力が、通信から放送へ波及

→マルチメディアのビデオ・オン・デマンドなどを武器に新規参入事業者が規制の事業者に挑戦している

#### 2部 <欧米市場>

パソコンがエレクトロニクスの主役に

コンピュータ：パソコンが牽引し8.2%成長、アジア太平洋市場が急伸

半導体：世界の伸びは20%前後、3年連続の2桁成長に

通信：通信と放送にデジタル化と規制緩和の波

セルラ電話：個人ユーザへの浸透とデジタル化が進行

民生用電子機器：95年の米国は5.1%増と好調、西欧は1.9%増と回復へ

#### 3部 <アジア太平洋地域>

通信インフラの整備に積極投資始まる

シンガポール：光ファイバ網を整備し世界へ羽ばたく

香港：アジアのリーダーを目指し、規制緩和を急ぐ

マレーシア：光ファイバ網の構築に大型投資

インドネシア：民間企業に開放して投資を促す  
ベトナム：外資の導入で通信インフラを整備したい  
フィリピン：規制緩和によって新規ネットワーク構築計画が続々と  
タイ：通信インフラを整備して交通渋滞を回避  
韓国：デジタル自動車・携帯電話はC D M A方式に期待  
台湾：輸出産業の復活をN I Iに賭ける  
オーストラリア：官民上げて情報スーパーハイウェイに積極投資  
インド：通信の規制緩和で外資を呼ぶ  
中国：エレクトロニクス生産を6年で4倍に  
電子機器生産：A S E A Nから中国への生産移転も始まる

技術 未来のビデオ会議システム  
→新しいテレビ会議システムは日常生活に溶け込ませた、自然なシステムを目指す

技術 ファミコン開発物語（第9回）  
3年で消えたディスクシステム

○目録パソコン 3月27日号

特集 変貌するパソコンマルチメディア

W i n 9 5、インターネットで実現する新技術

→マルチメディア機能が次世代のパソコンOSの焦点に、インターネットが世界中で増殖、ビデオ・オン・デマンドも始まった

第1部 プラットフォーム編

身近になるマルチメディア機能

OS：標準機能として取り込み図る

W i n d o w s 9 5：画像表現能力を大幅に強化

M a c O S：VR技術などに独自のアプローチ

オーサリングツール：プラットフォームの壁がなくなる

メディア：CD-ROM市場の底辺広げるエンハンスドCD

第2部 ネットワーク編

実用化に向け動き出した情報ハイウェイ

インターネット：WWWでマルチメディアか先取り

ビデオ・オン・デマンド：映像情報端末として家庭に入る

既存インフラ活用：「今そこにある」マルチメディアたち

レポート 海外

分断の危機抱えて迷走する情報ハイウェイ

レポート PC WORLD誌から

10年後はのパソコンは「身に着ける」がキーワード

レポート ユーザ事例

ゲーム機開発の影にパソコンLANあり

レポート OEM需要を背景に急拡大する台湾PC産業

プロダクトウォッチ 15インチ・マルチスキャン・ディスプレイ

店頭価格は5万円前後、低価格、省スペースで人気

○週刊PC 4月号

特集 一体型かPentium90か? Windows95時代に備えた賢いパソコン選び  
今買う、新世代パソコン

→Windows95の発売に備えて今選ぶパソコンは

- ・今年のパソコン選びのチェックポイント
- ・使いきるつもりで買うオールインワンパソコン
- ・Windows95時代も現役で使うPentium90マシン

特集 次世代32ビットOSの実情

WindowsNT3.5とOS/2Warpで知る32ビットOS

- ・Windows3.1から32ビットOSへ
- ・WindowsNT3.5とOS/2Warpの導入

特集 FAXモデム+α

→これまでのモデムにはFAX機能を装備してきたが、更に音声機能を搭載したものの、RAM内臓タイプなどが発売されている。記事は、回線自動切り替え機能をキーワードに新機能の活用方法を説明

BEST BUY Windows95でも使える製品選び、Pentium+PCI環境で使うグラフィックカード

最高速のWindows環境を手に入れる

グラフィックカード(DOS/V編)完全比較

→7社13種類のカードの比較

情報ページ PC USA

進化するインターネット米国最新情報

→アメリカでも活況を呈しているインターネットの状況

○ASCII 4月号

特集 怒濤のニューマシン、私ならこれにする

→Pentiumで10万円台、サブノートにTF Tカラー液晶、90MHz Pentiumを搭載したホームコンピュータの登場という状況下でどれがいいか徹底ガイド

- ・デスクトップ: DELL OptiPlex XMT575ほか
- ・ノート: 日電 PC9821Nf/Lt/Nmほか
- ・ホームコンピュータ: IBM Aptiva Visionほか

特集 はたして、使いやすいワープロはどれか

ワープロ666対決 後編

→代表的な機能比較や新機軸のインターフェースチェック

特別企画 Windows95で、あなたのパソコンライフはこう変わる(後編)

→前回に続き、日本語環境、ネットワーク、マルチメディアサポートについてのレポート

特別企画 魅惑のニューテクノロジー

P 6 & P 2 4 T

→ P e n t i u m の次の P 6、P e n t i u m O v e r D r i v e の  
P 2 4 T の内容

○SUPER ASCII 4月号

特集 P e n t i u m - P C I マシンを徹底活用するためのパーフェクトガイド  
P C I セットアップ完全マスタ

→ P C I バスの特徴的機能である P l u g a n d P l a y にした O S は  
まだないが、現時点でのセットアップの方法を特集

特集 ‘95年のプロセッサ市場を予測する

P e n t i u m、P 6、K 5、M 1、N e x G e n の ‘95年の動向を予想

Review ビジネスページプリンタ7機種

→ビジネス用高速ページプリンタの比較

連載 B S D o n W i n d o w s

B O W 登場

→W i n d o w s 上で動作する U N I X の連載